LEVANCIO 取扱説明書-基本編 第3版 追補版

岩崎通信機株式会社

本資料の掲載内容は2014年3月現在のものです。

本書は、ＬＥＶＡＮＣＩＯシステムのバージョンアップ（V6.00）で新規追加されたサービス機能について、ＬＥＶＡＮＣＩＯ取扱説明書-基本編 第３版（TML190431）を補足するものです。

IWATSU

LEVANCIO
レバンシオ

取扱説明書

－ 基 本 編 －

第3版追補

はじめに

本取扱説明書は、LEVANCIOシステムのバージョンアップ V6.00 で追加・改善されたサービス機能について記した追補版です。

目次

1. 新規追加 …… 1
2. 機能改善 …… 3
3. 修正 …… 4
4. 追記 …… 9
5. 訂正 …… 10
6. 削除 …… 12

1． 新規追加

1－1. SIP電話機の新規追加（10-16 ページ）

10. オプション編

SIP電話機

オプション

SIP電話機を収容し、単独電話機に準ずるサービスを使用できます。

●接続が確認されているSIP電話機については、お買い求めの販売店にお問い合わせ下さい。

●単独電話機との機能差分は以下のとおりです。

機能	単独電話機との差分
話中着信	通話中のSIP電話機を呼び出すことはできません。
複数の着信	着信中のSIP電話機を呼び出すことはできません。 着信中の呼び出しより、着信鳴音優先順位の高い呼び出しを行った場合でも呼び出しできません。
保留音	SIP電話機内の音源を使用します。 外部保留音は聴取できません。
受話器から聞こえる音	SIP電話機内の音源を使用します。
着信時に鳴る音	SIP電話機内の音源を使用します。
発信方法	発信操作(※)を行った後にダイヤルを入力する機能は使用できません。 全てのダイヤルを入力した後に発信操作(※)を行ってください。 例） 内線 3002 を呼ぶ場合 3002＋発信操作 局線に発信(0 発信＋相手番号 03xxxx1234)する場合 003xxxx1234＋発信操作 モーニングコール(特番 8 番)を午前 7 時 30 分に受けたい場合の登録 80730＋発信操作 ※発信操作は電話機の機種によって異なります。代表的な発信操作は以下のとおりです。 ・フックをあげる　・発信ボタンを押す　・ダイヤル入力後一定時間待つ　等…
会議通話	会議通話はできません。（内線会議、外線会議、複数外線会議、外線間会議） 但し、他の人から会議に召集される場合は会議通話できます。
機能特番	SIP電話機では、以下の機能特番および機能特番に紐付く機能を使用できません。 トランクキューイング特番 タイムドトランクキューイング特番 案内サービス特番 モーニングコール特番 ロングフラッシュ特番 会議特番 コールバック特番 メッセージウェイト特番 クリーニング終了 クリーニング確認 リモート特番 共通保留応答特番（ISDN電話機専用の特番） 局線共通保留特番（ISDN電話機専用の特番）

機能	単独電話機との差分
SIP電話機未応答 （着信失敗）	LANケーブル抜け等、通信できないSIP電話機を呼び出した場合、以下の動作になります。 転送設定(※)がない場合　呼び出せません。 転送設定(※)がある場合　転送先を呼び出します。 ※転送設定：不在転送、または外線への自動転送機能。 また、転送設定はデータ設定によりあらかじめ登録が必要です。

その他の機能の詳細については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

2. 機能改善

2－1. スライド着信機能の機能改善（7-37 ページ）

●スライド着信

指定した電話機が応答しない場合に、他の電話機に着信を回すことができます。外線着信鳴音指定した電話機が一定時間以上応答しない場合に、最大32台の電話機に着信を回すことができます。

Note

・スライド着信できるのは、一般着信およびダイヤルイン着信（複数の電話機への着信）だけです。
・スライド着信で鳴音する電話機は、一般回線の場合は回線ごと、ダイヤルイン回線の場合はダイヤルイン番号ごとに指定することができます。また、昼間モード・夜間モードのそれぞれで指定することもできます。
・通話中、内線呼び出し中、不在転送設定中、着信拒否中、不在メッセージ登録中または強制切断の場合は、外線着信鳴音指定されている電話機でも鳴りません。
・スライドするまでの時間、およびスライド着信先の電話機を、データ設定により、あらかじめ登録が必要です。登録内容は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

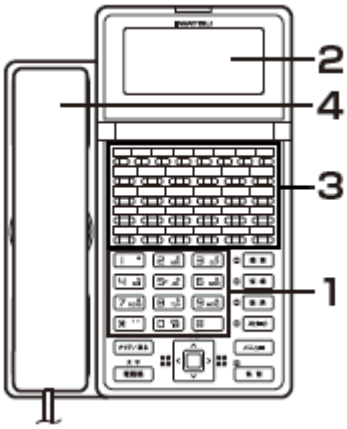
3. 修正

3－1. 文字を入力する(3-33 ページ)

制御コード	入力方法	ディスプレイ表示
ポーズ	「保留」ボタンを押し、続けて「1」～「9」ボタン(ポーズの秒数1～9秒)を押します。	－n ※(n:1～9)
ダイヤルリバース(DP→PB)	「保留」ボタンを押し、続けて「＊」ボタンを押します。	T
ダイヤルリバース(PB→DP)	「保留」ボタンを押し、続けて「＃」ボタンを押します。	P
ショートフラッシュ	「ショートフラッシュ」ボタン(または「保留」 ボタンを押し、続けて「0」)を押 します。	F

電話番号をディスプレイで確認してからかける<プリセットダイヤル>

ディスプレイでダイヤル番号を確認してから電話する方法です。電話機が空き状態であることを確認してから操作してください。



Note

・プリセットダイヤルを行うためには、データ設定により、あらかじめ登録が必要です。お買い求めの販売店にお問い合わせください。

1 受話器を置いた状態で、相手の電話番号をダイヤルします。

※ セットできる番号は32桁以内です。
※ 使用できるボタンは「0」～「9」、「＊」、「＃」ボタンのみです。
※ 外線接続のための待ち時間（ポーズ時間）も一緒に登録できます。登録は「保留」ボタンを押し、続けて該当する「1」～「9」ボタン（ポーズ時間1～9秒）を押します。

2 ディスプレイにダイヤルした番号が表示されます。

※ ダイヤルが間違えている場合は
1. 訂正箇所まで「機能」ボタンを押して戻ります。
（「機能」ボタンを押すたびに、末尾の番号が消えます）
2. ダイヤルし直します。

3 「外線」ボタンを押します。

「外線」ボタンが緑色に点滅します。

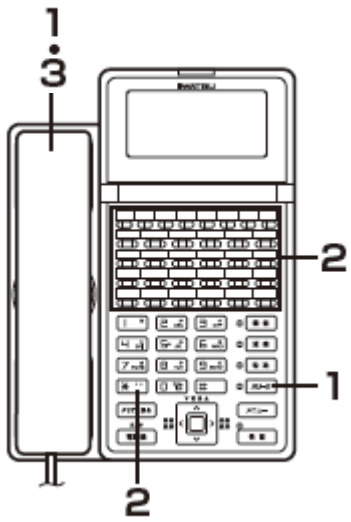
4 受話器を取り上げます。

ディスプレイに表示されている番号が自動的にダイヤルされます。
※ クイックオペレーションを使用することもできます。

5 相手とつながったら、お話しします。

５．多機能電話機　応用操作／応用機能編

保留・転送関連



Note

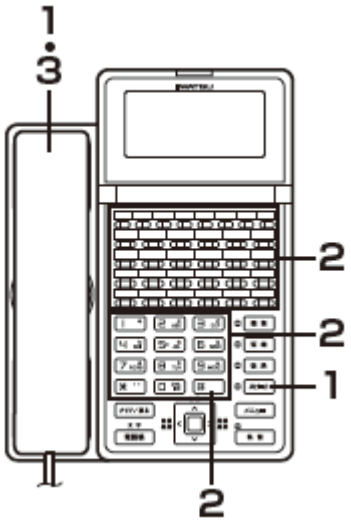
・「不在転送」ボタンは出た設定により、あらかじめフレキシブルボタンに登録が必要です。

●登録内容の取り消し方法

1 **受話器を取り上げるか「スピーカ」ボタンを押します。**
「ツッツッツッ」という内線発信音が聞こえます。

2 **「不在転送」、「＊」ボタンの順に押します。**

3 **受話器を置きます。**



Note

・「不在転送」ボタンは出た設定により、あらかじめフレキシブルボタンに登録が必要です。

●不在転送先を、操作した電話機に変更する方法

1 **受話器を取り上げるか「スピーカ」ボタンを押します。**
「ツッツッツッ」という内線発信音が聞こえます。

2 **「不在転送」、「＃」ボタンの順に押し、続けて転送を登録している電話機の内線番号を押します。**
※ 転送先を登録している電話機が転送機能を休止（OFFの状態）にしている場合は、別の電話機から転送先の変更はできません。
※ 登録が完了すると確認音が聞こえます。

3 **受話器を置きます。**
※ 転送先変更の操作を行った電話機が新しい転送先になります。

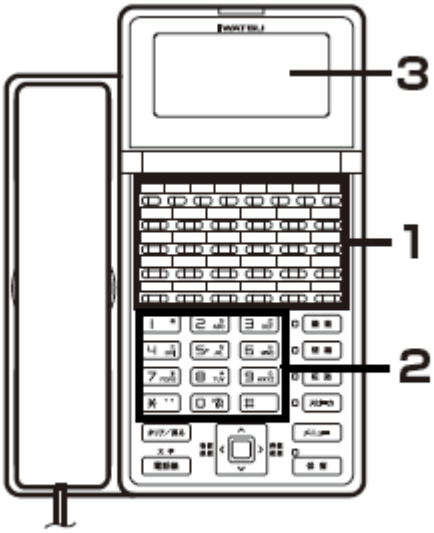
３－4.　着信鳴音優先順位（7-38 ページ）

優先順位	呼び出し状態	優先順位	呼び出し状態
0	優先内線着信（音声）	8	外線着信
1	優先内線着信（トーン）	9	内線キャンプオン
2	内線音声呼び出し	10	外線コールバック
3	タイムコール	11	内線コールバック
	モーニングコール	12	内線トーン呼び出し
4	転送保留リコール	13	ドアホン
5	外線リコール	14	ページング
6	外線着信アラーム	15	BGM
7	外線キャンプオン		

11. 管理者編

通話料金使用率表示

部署ごとなどに通話料金予算額を設定できます。また、それに対する使用率を表示することができます。

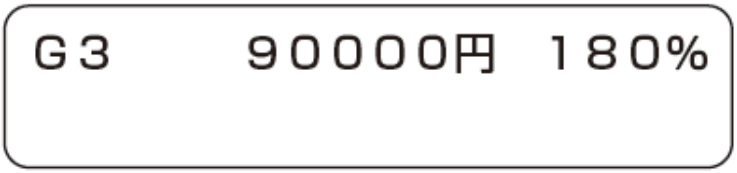


1 **「グループ予算」ボタン（または「機能」＋「7」「5」ボタン）を押します。**

2 **グループ番号（001～060）を押します。**

※ システム電話機以外の電話機では、本手順を省略し、手順（3）を行ってください

3 **通話料金予算額に対する使用率が表示されます。**



Note

・通話料金予算額は指定電話機で設定します。予算額は百円単位で100円～999,900円まで設定できます。
・通話予算額が0の場合は、使用率は表示されません。
・予算額超過の場合は、使用率200%まで表示できます。
・通話料金予算額管理のための内線グループ（部署などの分け方）は、データ設定により、あらかじめ登録が必要です。登録内容は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
・指定電話機は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
・「 グループ予算」ボタンはデータ設定により、あらかじめフレキシブルボタンに登録が必要です。

4. 追記

4－1. 注記

ページ番号 5-16 秘書応答 「●他の内線電話機への着信に応答する場合」 Note

・秘書応答着信では、着信ディスプレイ表示、および着信ランプの点滅は行われません。

５．訂正

５－1．　見出し

ページ番号　5-7　トランクキューイング

誤）　全ての外線が使用中のとき外線の空きをお知らせする〈トランクキューイング〉

正）　使用中の外線が空きになったときにお知らせを受ける〈トランクキューイング〉

５－2．　小見出し

ページ番号　9-28　不在転送／話中転送／未応答転送

誤）　●別の電話機から転送先を変更する方法

正）　●不在転送先を、操作した電話機に変更する方法

５－3．　概要

ページ番号　4-25　呼び返し発信

誤）　外線着信で記録された発信者番号に対し電話をかけることができます。

正）　外線着信通話で記録された発信者番号に対し電話をかけることができます。

ページ番号　5-7　トランクキューイング

誤）　すべての外線が使用中のとき、外線を指定してその外線の空きをお知らせします。

正）　指定した外線が使用中のとき、または指定した外線グループ内の全ての外線が使用中のときに外線予約を行うと、その後指定した外線もしくは外線グループが使用できる状態になったときにお知らせします。

５－4．　操作

ページ番号　9-28　不在転送／話中転送／未応答転送　「操作 2」

誤）「転送先変更特番」、操作している電話機の内線番号の順に押します。

正）「転送先変更特番」、転送を登録している電話機の内線番号を押します。

５－5．　注記

ページ番号　4-5　短縮ダイヤル

誤）　本操作は、IX-24KTDXE からの操作方法となります。(IX-24KT-N/IX-12KT-N 以前の電話機は同様です。)
IX-24KT-N/IX-12KT-N 電話機での操作方法は、「電話帳を登録する」(3-20 ページ)を参照ください。

正）　本操作は、IX-24KT-N/IX-12KT-N より前の電話機の操作方法です。
IX-24KT-N/IX-12KT-N での操作方法は、「電話帳を登録する」(3-20 ページ)を参照ください。

ページ番号　4-10　電話帳を検索してかける(読み仮名検索)　「操作 3」

誤）　※検索対象が存在しない場合は、「電話帳データが登録されていません」と表示され、
手順(1)の画面に戻ります。

正）　※検索対象が存在しない場合は、「該当電話帳データがありません」と表示され、
手順(1)の画面に戻ります。

ページ番号　4-16　着信履歴からかける　「Note」

誤）　・内線の発信／着信は、発信／着信履歴に蓄積されません。

正）　・内線の発信／着信も、発信／着信履歴に蓄積されます。

ページ番号　4-20　着信履歴を操作する 「Note」

誤）・着信履歴の表示中に、30 分間ダイヤル操作がない場合は、着信履歴表示を終了します。
なお、着信が発生した場合は、着信状態となります。

正）・着信履歴の表示中に、3 分間ダイヤル操作がない場合は、着信履歴表示を終了します。
なお、着信が発生した場合は、着信状態となります。

ページ番号　7-40　夜間切り替え方法 「操作 2」

誤）※ 切り替えが完了すると確認音が聞こえ、ディスプレイに夜間モードが表示されます。

正）※ 切り替えが完了すると、「プップップッ」という確認音が聞こえます。

- 夜間モード状態のとき
  「夜間切替」ボタンが赤色で点灯し、ディスプレイにナイトモードマークが表示されます。
- 昼間モード状態のとき
  「夜間切替」ボタンが消灯し、ディスプレイのナイトモードマークの表示が消えます。

５－6.　ボタン名

ページ番号　2-15、 4-3、 4-27

誤）「フック」ボタン

正）「フラッシュ」ボタン

ページ番号　2-15

誤）「ショートフック」ボタン

正）「ショートフラッシュ」ボタン

ページ番号　2-15、5-44、 6-14

誤）「伝言」ボタン

正）「メッセージウェイト」ボタン

６．削除

６－1. 注記

ページ番号 4-10 電話帳を検索してかける(読み仮名検索)「操作 4」
誤) ※検索結果が 1 件の場合は、検索結果詳細画面が表示されます。
正) ~~※検索結果が 1 件の場合は、検索結果詳細画面が表示されます。~~

ページ番号 4-11 電話帳を検索してかける(50 音訓検索)「操作 4」
誤) ※検索結果が 1 件の場合は、検索結果詳細画面が表示されます。
正) ~~※検索結果が 1 件の場合は、検索結果詳細画面が表示されます。~~

ページ番号 4-13 電話帳を検索してかける(電話帳グループ検索)「操作 5」
誤) ※検索結果が 1 件の場合は、検索結果詳細画面が表示されます。
正) ~~※検索結果が 1 件の場合は、検索結果詳細画面が表示されます。~~

ページ番号 4-16 着信履歴からかける 「Note」
誤) ※内線の発信／着信は、発信／着信履歴に蓄積されません。
正) ~~※内線の発信／着信は、発信／着信履歴に蓄積されません。~~

TML196921
2014.03

岩崎通信機株式会社